

水稻生産情報



JA つがる弘前
中央地区営農係

今後、気温は平年より高く推移する見込みですが、種籾の浸漬を行っている方（特に‘はれわたり’）は水温が10℃以下にならないよう注意しましょう。また、苗のヤケや徒長が発生しやすい状況です。温度やかん水など各作業をしっかり行い、丈夫な苗を育てましょう！

作業スケジュール（5月20日定植の場合）

● 床土づくり（播種前まで）

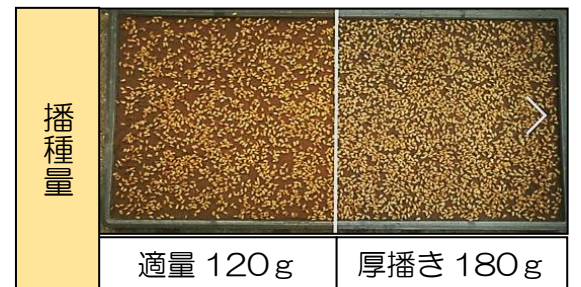
	サイコー11号（肥料）	ナエファイン粉剤	ナエファインフロアブル
山土	20g/箱 (5kgで250枚分)	8g/箱 (3kgで375枚分)	播種時灌注 2,000倍(1ℓ/箱) 緑化期 1,000倍(500cc/箱)
人工培土	肥料分が入っているため不要 ※無肥料培土の場合は山土と同様	6g/箱 (3kgで500枚分)	



● 播種（4月15日頃）



- ・播種量は催芽籾で120g程度を目安にしましょう。厚播きは徒長した軟弱苗ができやすく、田植え後の代枯発生や活着不良を助長させるので止めましょう。
- ・覆土は5mm程度の厚さにしましょう。



育苗スケジュール（温度・水管理には十分注意しましょう）

● 出芽期（4月15～20日頃） 日中35℃・夜間10℃

<ハウス育苗>

- ・シルバーポリトウ等の被覆資材は出芽揃いを確認後、取り除きましょう。被覆資材の剥ぎ遅れは、徒長苗、病気の原因となります。

<折衷苗代>

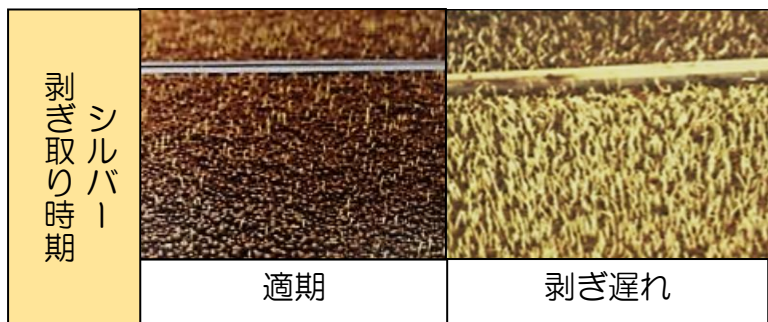
- ・置床は耳たぶ程度の硬さにしましょう。柔らかすぎると過湿となり出芽不良の原因となります。

※ハウス、苗代の内部が高温になる場合は、出芽前でも換気を行いましょ。

※シルバー剥ぎ取り後、ハウスの裾など出芽が遅れているところには夜間のみシルバー等をかけ保温しましょう。

【豆知識】：プール育苗で省力化・元気な苗！

ハウス育苗・折衷苗代ではこまめな温度・水管理に大変な労力がかかります。一方、『プール育苗』では、水張後は朝に水を貯めるだけで、温度管理は不要です（ハウスは全面開放）。詳細は営農係までご相談ください。



【豆知識】：シルバーポリトウは高温に注意！

シルバーポリトウは、昼間は地温が上がりすぎるのを抑制し、夜間は保温してくれます。しかし、晴天時ハウス内があまりに高温だとシート自体からも熱を放出し、苗箱の土も高温になり種籾も煮えてしまいます。よって、ハウスが高温時はこまめに換気を行い高温障害を防ぎましょう！



● 出芽～1.5葉（4月21～28日） 日中30℃・夜間5℃

- ・苗立枯れ病が発生した場合、ナエファインフロアブル1,000倍液を1箱あたり500cc灌注しましょう。
- ※過湿や極端な高温、低温環境だと苗立枯れ病が発生しやすいので、水・温度管理はこまめに行いましょう。



● 1.5～3.0葉（4月29日～5月12日） 日中25℃・夜間5℃

・ 灌水

<ハウス育苗>：苗の葉が巻き始めた頃、朝方にたっぷり行いましょう。

<折衷苗代>：基本は踏切溝の湛水で管理しましょう。床面が乾燥した場合は箱底面まで湛水し、すぐ水を切りましょう。

・ 追肥

：葉色が薄くなった場合、1箱あたり硫酸5gを水500ccに溶かし灌注しましょう。追肥は灌水前に行い、追肥後は葉焼けを防ぐため水洗いを行いましょ。

【苗づくりの目標】

- ・根は太く白い。
- ・根数が多い。
- ・腰が低く茎が太い。
- ・活着が良い。
- ・苗揃い良く、病虫害被害がない。

